

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所Wao!		公表日 2025年 3月 1日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・個別の活動や学習は、部屋を工夫して広さを確保し行っています。 ・机やイス等の移動やパーテーションなどを利用することで適切なスペースを作る努力をしていると思う。	・引き続き、安心・安全な環境づくりを心がけていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・配置数は適切だと思うが、他業務は見学者等の対応が多いため十分とはいえない場合もあるが、連携で補っている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・子どもたち一つずつロッカーがあり、靴や着替えなどの荷物を管理しやすいようにしています。	・引き続き、わかりやすく、過ごしやすい環境となるよう、配慮の必要性に応じた対応を心がけていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・子どもたちが登所する前に環境を整え、降所後は掃除と消毒をしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・個別にスペースが必要な時に職員の見守りの中で使用できるようになっています。 ・今後さらに個別対応については工夫していきたい。 ・言語訓練しやすい環境である。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1	・評価から改善の過程が職員全員に共有されるとより良い療育につながると思う。	・PDCAサイクルを心掛け、現状把握と課題の共有に努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・保護者の方からのご意見や苦情に対し報告書をあげ、職員全員で話し合っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・週1回のミーティング、その他にも必要に応じてその都度話をする機会を設けています。 ・ミーティング・打合せで話をする機会が多い。みんなが意見を出し合える環境や雰囲気作りをに努めたい。	・意見の出しやすい仕組みづくりを築くことで職員ミーティングでの意見交換を充実させ、業務改善に努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1		・第3者評価の実施については今後の検討課題とさせていただきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・事業所内の研修はもちろん外部の研修にも参加しています。 ・とても積極的に設けていると思います。	・職員の資質向上に努めます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・連携している園に提示している。	・保護者の皆さんが周知できるよう努めます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	・課題や評価は職員全員で話し合って決めています。 ・一人ひとりに合ったものを作成し提供している。	・包括的な支援と具体的なプログラムの作成に努めます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・全員が共有できる環境になっている。	・職員間の共通理解の拡充を図るため、非常勤職員との情報共有の機会も増やしていきます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1	・計画の内容は共有されていて、毎日の支援に繋がっています。 ・共有はされているが、支援においての理解が個々に差があるように思う。 ・全員が共有できる環境になっている。	・職員間の共通理解の拡充を図るため、非常勤職員との情報共有の機会も増やしていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・努めている。	・引き続き、適応行動の状況を確認していきます。

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「本人支援」だけでなく「家族支援」「移行支援」も計画に設定し、評価と支援内容を入れている。次の課題設定を行っている。 ・その子に合った、評価や支援・訓練を計画し行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの特性や発達状況を踏まえ、5領域に関する具体的な支援内容を設定していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で話し合っていて決めています。 ・定期的に話し合いをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの職員が参画することで多角的な視点を持ってプログラムを立案するよう努めます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに努力していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さん一人ひとりの発達段階に応じたプログラムの立案に努めます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに努力していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のニーズと集団におけるニーズを踏まえた支援計画の作成と支援に努めます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容や役割分担は前日までに決め、当日朝は再度確認をしています。 ・さらに努力していきたい。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後には、個別の活動記録を記入し、気づいたことや共有したいことは、その時に伝えていきます。 ・5～10分程度でも良いと思うので、その日の振り返りをすると思いつながると思う。 ・個別学習についても、情報共有に努めていきたい。 ・報・連・相がしっかりしている。 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の記録の記入は全員で行い、支援の中での子どもたちの様子を共有しています。 ・インシデントの記録は必要。 	
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・評価月にはモニタリングを行い、職員全員で話し合いをしています。 ・頻回に行っている。 		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2名体制で参画していることが多い。 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を月1～2回おこなっている。必要に応じて医療とも連携をしている。 ・必要に応じて、各関係機関との連携を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携と事業所内での情報共有を円滑に行えるよう努めます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援事業と連携しながら支援をおこなっている。 ・一人の子に対し、月1回は情報交換共有に努めている。 	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・かけはしシートで情報共有のほか、就学先に伺い連続性のある支援になるよう話し合いをしています。 ・かけはしシートを用いて話し合いをした。 	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。				
30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
31	(31は、事業所のみ回答)			<ul style="list-style-type: none"> ・センターとの連携をどのような形で進めていけるかを検討している。人脈はでき 		

携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	4	つつあるので、有意義につながっていけるようにしたい。 ・研修に参加し、話を聞く機会があった。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	・同じ地域の事業所と警察署見学や季節行事を一緒に行い、交流をしています。 ・他の児童発達支援事業所と交流する機会を持っている。 ・他事業所とイベントを組み活動した。	・地域の中で交流できる施設があるかなど、様々な機関や施設とのつながりを作っていけるよう努めます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・送迎時に家での様子を伺ったり事業所での様子を伝えたりしています。 また、定期的に面談をこなしています。 ・日々の送迎時や電話・面談等にて、共通理解を行っている。 ・ノートを用いたり直接保護者とも話ができている。	・話しやすい相談支援体制を整えていきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・保護者会を開き交流を図ったり、支援内容などの情報提供を行ったれています。 ・家族向けの研修やプログラム等の情報提供は行っている。 ・保護者会を立ち上げ、機会を作った。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・ホームページへの記載及び見学・契約時等に行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	・管理者とともに行っている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・相談があった時はその都度対応しています。また、面談や家庭訪問なども行っています。 ・きちんと行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	・親子通所日や保護者会などで、保護者同士で交流する機会を設けています。 ・今年度から保護者会を開催している。 また、親子通所日を月1回設けており、交流の場にもなっている。 ・親子痛反美や保護者会を開催している。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・保護者からの相談があった時は、その都度面談を行っています。	・引き続き迅速な対応に努め、相談支援体制の周知を図ります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・Wao!だよりを毎月、献立表を2週間ごとその他お知らせはその都度各家庭に配布しています。	・引き続きより良い活用方法を検討していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・契約時にホームページやWao!だよりなどでの写真の使用について確認しています。 ・同意を得た範囲で使用し、取り扱いには細心の注意を払っている。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	3	・今年度は機会がなかった。		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・各マニュアルは、常に玄関にファイリングしてあり、いつでも保護者の方が確認できるようにしてあります。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		・BCPの職員への周知を図ります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・契約時に確認しています。確認後、職員全員で共有しています。 ・契約時や通院後に確認をしている。	・緊急時に適切に対応できるように、定期的に利用者の既往歴や服薬についての情報共有を行うようにしていきます。

非常時等の対応	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に確認しています。職員全員で共有し、アレルギー一覧表を作成し、いつでも確認できるようにしています。 ・保護者からの情報のもと、アレルギーのあるものは除去して提供している。 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画を適切に活用するために毎年見直しを行っています。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・防災への取り組みに比べると不十分だと思う。 ・訓練の様子について月1回のお便りに載せている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりわかりやすい周知方法を検討します。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書を作成し、職員全員が確認できるようにしています。また、その都度話し合いをしています。 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修への参加や職員全体で注意していく環境を作っています。 	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		